



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月30日

上場取引所 東

上場会社名 ステラケミファ株式会社

コード番号 4109 URL <http://www.stella-chemifa.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 深田 純子

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員総務兼経理部長 (氏名) 宮下 雅之

TEL 06-4707-1512

四半期報告書提出予定日 平成26年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	7,215	5.0	399	21.9	647	909.1	282	—
26年3月期第1四半期	6,870	△8.4	327	△60.1	64	△91.9	△0	—

(注)包括利益 27年3月期第1四半期 170百万円 (△28.3%) 26年3月期第1四半期 237百万円 (△63.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	23.52	—
26年3月期第1四半期	△0.03	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	45,177	21,115	46.1	1,734.57
26年3月期	44,787	21,199	46.6	1,739.37

(参考)自己資本 27年3月期第1四半期 20,813百万円 26年3月期 20,871百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	17.00	—	21.00	38.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	17.00	—	21.00	38.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,747	6.0	333	△53.4	396	△33.4	233	△28.6	19.44
通期	30,448	7.0	793	△27.0	971	△30.0	656	△14.1	54.75

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期1Q	12,300,000 株	26年3月期	12,300,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

27年3月期1Q	300,569 株	26年3月期	300,569 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	11,999,431 株	26年3月期1Q	11,999,431 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な原因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想の利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信「添付資料」2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税増税や原材料価格の上昇などによる減速感が見られたものの、為替が安定的に推移したことに加え、政府や日銀による経済・金融政策の効果が徐々に現れたことにより、緩やかな回復傾向が続きました。

このような環境のもと、当社グループは国内外の情報通信産業を中心に、顧客のニーズに基づいた多種多様なフッ化物製品の供給を行うとともに、特殊貨物輸送で培った独自のノウハウに基づいた化学品の物流を担う事業展開を行ってきました。

当第1四半期連結累計期間の売上高は72億15百万円（前年同期比5.0%増）となりました。主力の半導体・液晶部門が堅調に推移したことに加え、表面処理部門や代替フロン部門の販売が増加したことにより売上高が増加しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の営業利益は3億99百万円（同21.9%増）、経常利益は6億47百万円（同909.1%増）、四半期純利益は2億82百万円（前年同期は0百万円の四半期純損失）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、概ね予想通り推移していますので、平成26年4月25日に公表しました第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想に変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(3) 会計方針の変更

（従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱いの適用）

「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第30号 平成25年12月25日）を当第1四半期連結会計期間より適用し、信託が保有する株式に対する当社からの配当金及び信託に関する諸費用の純額を負債に計上しています。

この変更による前連結会計年度の損益への影響額および当連結会計年度の期首までの累積的影響額は軽微であるため、遡及適用は行っていません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,554	6,197
受取手形及び売掛金	6,270	7,074
商品及び製品	1,956	1,903
仕掛品	957	890
原材料及び貯蔵品	767	721
その他	1,145	1,062
貸倒引当金	△127	△135
流動資産合計	17,524	17,714
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,308	6,159
機械装置及び運搬具(純額)	9,560	9,087
土地	5,467	5,467
建設仮勘定	2,890	3,623
その他(純額)	1,211	1,236
有形固定資産合計	25,439	25,575
無形固定資産		
その他	156	138
無形固定資産合計	156	138
投資その他の資産		
その他	1,709	1,793
貸倒引当金	△42	△43
投資その他の資産合計	1,666	1,749
固定資産合計	27,262	27,463
資産合計	44,787	45,177
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,753	2,063
短期借入金	5,224	4,423
1年内返済予定の長期借入金	3,115	3,439
未払法人税等	155	386
賞与引当金	344	172
その他	3,709	3,183
流動負債合計	14,301	13,668
固定負債		
長期借入金	7,863	9,003
退職給付に係る負債	641	636
役員退職慰労引当金	529	490
その他	252	263
固定負債合計	9,285	10,393
負債合計	23,587	24,062

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,180	3,180
資本剰余金	3,288	3,288
利益剰余金	14,499	14,527
自己株式	△496	△496
株主資本合計	20,471	20,500
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15	17
為替換算調整勘定	383	296
その他の包括利益累計額合計	399	313
新株予約権	3	3
少数株主持分	324	298
純資産合計	21,199	21,115
負債純資産合計	44,787	45,177

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	6,870	7,215
売上原価	5,576	5,831
売上総利益	1,294	1,384
販売費及び一般管理費	966	985
営業利益	327	399
営業外収益		
持分法による投資利益	46	32
デリバティブ評価益	—	66
為替差益	2	89
その他	32	80
営業外収益合計	81	268
営業外費用		
支払利息	24	20
デリバティブ評価損	316	—
その他	3	0
営業外費用合計	344	20
経常利益	64	647
特別利益		
固定資産売却益	9	3
特別利益合計	9	3
特別損失		
固定資産廃棄損	0	0
固定資産売却損	0	0
投資有価証券評価損	4	—
特別損失合計	5	0
税金等調整前四半期純利益	68	650
法人税等	70	380
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△2	270
少数株主損失(△)	△1	△12
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△0	282

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△2	270
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2	2
繰延ヘッジ損益	24	—
為替換算調整勘定	174	△74
持分法適用会社に対する持分相当額	37	△27
その他の包括利益合計	239	△100
四半期包括利益	237	170
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	213	196
少数株主に係る四半期包括利益	24	△26

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	高純度 薬品	運輸	メディカ ル	コスメ ティック	エネ ル ギー マネ ジ メント	計		
売上高								
外部顧客への 売上高	5,704	1,067	—	34	11	6,819	51	6,870
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	0	726	—	—	—	727	58	785
計	5,705	1,794	—	34	11	7,546	109	7,655
セグメント利益 又は損失(△)	400	199	△152	△54	△45	347	△20	327

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理事業、自動車整備事業およびムーンライト事業(蓄光製品の製造販売)を含んでいます。

2. 報告セグメントの利益または損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	347
「その他」の区分の利益	△20
セグメント間取引消去	0
四半期連結損益計算書の営業利益	327

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	高純度 薬品	運輸	メディカ ル	コスメ ティック	エネ ルギー マネ ジ メント	計		
売上高								
外部顧客への 売上高	6,001	1,101	—	26	10	7,140	75	7,215
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	2	789	—	—	—	792	59	851
計	6,003	1,891	—	26	10	7,932	134	8,067
セグメント利益 又は損失(△)	418	187	△118	△19	△56	411	△16	395

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理事業、自動車整備事業およびムーンライト事業(蓄光製品の製造販売)を含んでいます。

2. 報告セグメントの利益または損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	411
「その他」の区分の利益	△16
セグメント間取引消去	3
四半期連結損益計算書の営業利益	399

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度より、従来「その他事業」に含まれていた「エネルギー管理事業」について量的な重要性が増したため報告セグメントとして記載する方法に変更しています。

なお、当第1四半期連結累計期間の比較情報として開示した前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の報告セグメントにより作成しており、前連結会計年度の第1四半期連結累計期間に開示した報告セグメントとの間に相違が見られます。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。